

2016 年 4 月 12 日

『YKK AP R&D センター』開設

技術の集積地 プロユザーへの価値提案施設

YKK AP 株式会社（社長：堀 秀充、本社：東京都千代田区、資本金：100 億円）は、黒部荻生製造所内に建設した「YKK AP R&D センター」の開設式を 4 月 12 日に行いました。開設式には、富山県の石井知事、黒部市の堀内市長、ご来賓や関係者含め約 80 名が出席しました。

「YKK AP R&D センター」は、YKK AP の技術の集積地として、技術者や研究者 370 人が勤務し、専門分野の研究・知識を深耕し高品質なモノづくりを実践する施設です。研究・開発・検証・試験の機能を一か所に集結し、商品開発力を強化します。年間約 3,000 名の来訪者を想定し、国内外の技術者・有識者に対し、技術をベースにした価値提案を行うことで、信頼を構築していきます。



「YKK AP R&D センター」の建物は、技術の総本山のシンボルとして、アルミのシルバーとクリアなファサードが特徴です。外装は、温熱環境に配慮したダブルスキニングカーテンウォールシステムで、ダブルスキンの内側には樹脂窓「APW330」の引違い窓を採用し断熱性能を向上させています。またオフィス空間のハイサイドライト部には、自然換気窓「バランスウェイ」を採用し、効率的な自然換気システムと自然光を取り込むといった、環境に配慮した商品が使われています。これらの効果により、通常のオフィスの約 50%の一次エネルギー削減を見込んでいます。

【参考資料】

＜YKK AP 黒部荻生製造所の概要＞

所 在 地： 富山県黒部市荻生 1 番地
操 業： 1995 年 7 月
敷 地 面 積： 337,000 m²
従 業 員 数： 約 900 人
主 な 建 屋： 浴室棟、ドア棟、ウインドウ棟、シャッター棟、特需業務棟、
価値検証センター

＜YKK AP R&D センター の概要＞

名 称： YKK AP R&D センター
所 在 地： 富山県黒部市荻生 1 番地
設 計 ・ 監 理： 株式会社 日本設計
施 工： 株式会社 大林組
規 模： 延床面積 12,549 m²
建物高さ 13.4m
階 数 地上 2 階
構 造： SRC 造、S 造
従 業 員 数： 370 名（中央研究所、開発本部、生産技術部、等）
工 期： 着工 2015 年 3 月 完工 2015 年 12 月
開 設 日： 2016 年 4 月 12 日
投 資 金 額： 35 億円（外構含む）

＜YKK AP R&D センター 外観写真＞



<YKK AP R&D センター エントランスホール／吹抜>

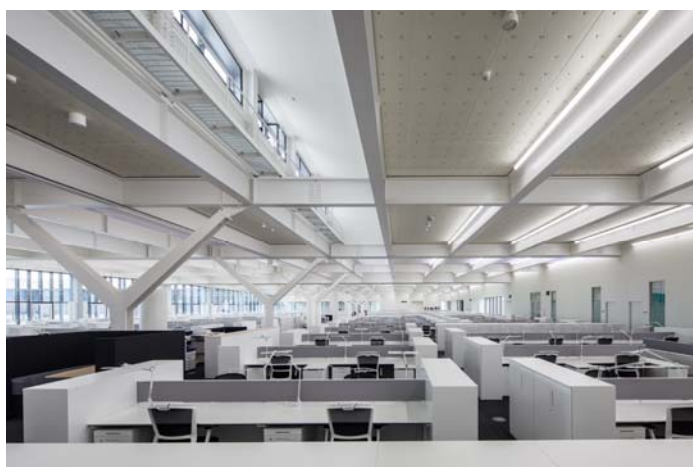


<YKK AP R&D センターにおける環境負荷低減技術>

① ダブルスキンカーテンウォール



② オフィス空間と自然換気システム「バランスウェイ」



※画像データは下記URLからダウンロードできます

<http://www.ykkap.co.jp/company/japanese/news/2016/20160412.html>

以上